

岩津地域活動拠点施設整備業務〔予算額 21,340千円〕

市民安全部市民協働推進課
施設管理係(23-6661)

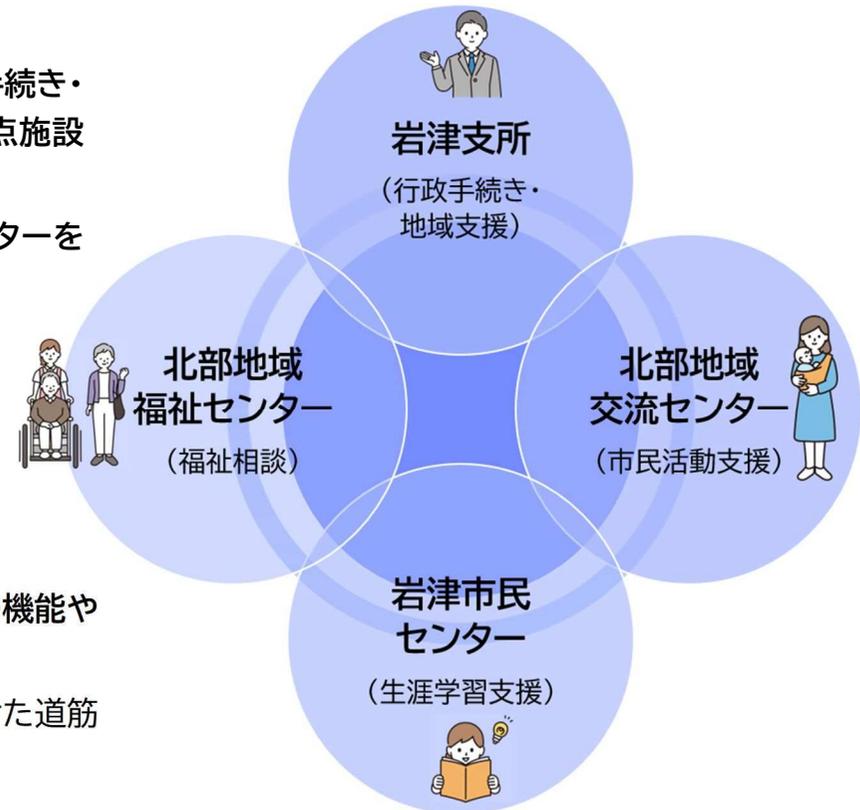
財源内訳 一般財源 21,340千円

事業概要

岩津市民センター用地及び隣接する北部学校給食センター跡地に、行政手続き・市民活動・生涯学習・福祉相談支援の4つの機能を集約した、地域活動拠点施設(仮称)岩津センターを整備します。

岩津支所・北部地域交流センター・岩津市民センター・北部地域福祉センターを複合化し、適正規模での有効活用を図ります。

整備計画地 : 岡崎市岩津町字檀ノ上
敷地面積: 8,445.96㎡



令和8年度の取組

- ・地域住民や施設利用者等の声を反映した、施設の具体的な姿を描きます。
- ・行政・活動・学び・福祉等の機能連携による相乗効果を最大化する、施設の機能や規模、配置等について検討します。
- ・これまでの検討結果をまとめ、基本計画を策定して施設整備の実現に向けた道筋を整理します。

スケジュール

	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降
基本計画関係	意見分析・ワークショップ等を実施し、拠点施設の機能を検討	機能検討結果を踏まえて基本計画を策定 ★ 策定	
施設整備関係			基本計画・手法検討結果を踏まえて事業者を選定し、契約を締結 基本設計・埋文調査・実施設計・解体工事・宅造工事・建設工事を実施 ★ 供用開始

<p>拡充</p>	<p>街頭防犯カメラ整備管理業務〔予算額 79,974千円〕</p>	<p>市民安全部防犯交通安全課 生活安心係(23-6015)</p>
<p>財源内訳 県支出金 1,000千円、繰入金 9,000千円、一般財源 69,974千円</p>		

★ 街頭防犯カメラ50台を増設し、犯罪の未然防止対策に取り組めます。

本市では、侵入盗などの犯罪対策として、1,050台の街頭防犯カメラを設置し、犯罪情勢を注視しながら必要な防犯対策を推進しています。犯罪発生状況は年々減少傾向であるものの、令和7年初旬には侵入盗や自動車盗被害が多発し、市内の刑法犯認知件数が急増するなど、犯罪の抑止対策が急務となっています。

そこで、犯罪多発地域をはじめ、令和4年度以降に実施された市街地開発や道路開通等の実情を踏まえ、犯罪抑止に効果的な場所について、**街頭防犯カメラ50台を増設**し、犯罪の未然防止を図ります。

【令和8年度当初予算の主な内容】

既存1,050台賃借料 : 78,775千円(年額)
 ≪債務負担≫増設50台の賃借料 : 45,540千円(年額4,554千円×10年(R9年度～R18年度))

【事業スケジュール】

- 【令和2年度～令和4年度】 設置台数:1,050台 (令和2年度:450台、令和3年度:350台、令和4年度:250台)
- 【令和8年度】 増設50台の現地調査、設計、入札、業者決定、設置工事(令和9年3月31日設置完了)
- 【令和9年度】 令和9年4月1日から増設50台の運用開始(リース期間:令和9年度～18年度)

